

1. 日米株式と円/ドルの推移

<日本株(日経平均)>



<米国株(NYダウ)>



<円/ドル>



(注)チャートは過去1年

	単位	2021/12/31	2022/10/31	2022/11/4	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	28,791.71	27,587.46	27,199.74	30,795.78	2021/9/14	16,358.19	2020/3/19
NYダウ	ドル	36,338.30	32,732.95	32,403.22	36,952.65	2022/1/5	18,213.65	2020/3/23
円/ドル	円	115.08	148.71	146.62	151.95	2022/10/21	101.19	2020/3/9

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

～米アップルをはじめとする内外企業の好決算を受けて上昇～

先週の日本株市場は、日経平均が+94.54円(+0.35%)、TOPIXが+16.35ポイント(+0.86%)となり、米アップルをはじめとする内外企業の好決算を受けて上昇しました。業種別で見ると、卸売業、鉱業、空運業などの19業種が上昇した一方、金属製品、精密機器、ガラス・土石製品などの14業種が下落しました。

週初31日は、先々週末の米国株市場が米アップルなどの好決算を受けて急上昇した流れを引き継ぎ、大幅上昇して始まりました。その後も週中2日にかけては、FOMC(米連邦公開市場委員会)の結果発表を控えた様子見姿勢が上値の抑制材料に働いたものの、好決算銘柄を中心に買われて続伸しました。週末4日は、FOMC後の記者会見でパウエルFRB(米連邦準備理事会)議長が利上げの一時停止を検討するのは「非常に時期尚早」などと述べたことや、米雇用関連指標で労働市場の堅調が示されたことを受けて米金融引き締め長期化への警戒感が再燃したことから反落して引けました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	期間	前回
11月7日	Mon	中国	貿易収支	10月	847.4億ドル
		ドイツ	鉱工業生産(前月比)	9月	▲0.8%
11月8日	Tue	日本	景気一致指数	9月	101.8
		日本	景気先行CI指数	9月	101.3
		欧州	ユーロ圏小売売上高(前月比)	9月	▲0.3%
		米国	中間選挙		
11月9日	Wed	日本	景気ウォッチャー調査現状	10月	48.4
		日本	景気ウォッチャー調査先行き	10月	49.2
11月10日	Thu	中国	CPI(消費者物価指数)(前年比)	10月	+2.8%
11月10日	Thu	米国	CPI(除食品・エネルギー/前年比)	10月	+6.6%
11月11日	Fri	米国	ミシガン大学消費者信頼感指数	11月	59.9

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

～米金融引き締めに対する警戒感が残るものの、国内企業の堅調な決算などから緩やかに上昇～

今週の日本株市場は、米金融引き締めに対する警戒感が残るものの、国内企業の堅調な決算などから緩やかに上昇するとみています。先週末(11月4日)までに発表された国内企業の中間決算は、増収増益企業の割合が過半数を上回るなど概ね堅調な内容となっています。先行き景気の不透明感などから企業の通期見通しは依然慎重ながら、堅調な業績を発表した銘柄を中心に買いが集まることが想定され、指数を押し上げることが期待されます。一方、先週のFOMCはややタカ派的で、米金融引き締めに対する警戒感が残る結果となりました。今週は、10日に発表される米CPIが注目されますが、インフレの高止まりを示唆する内容となり株価を下押しする可能性は残るものの、前月からの伸びが鈍化すれば一定の買い安心感に繋がるとみています。なお、8日に米国中間選挙が実施されますが、上院は混戦・下院は共和党優位の状況と報じられています。予想通りとなれば短期的には市場への影響は限定的とみていますが、中・長期的には債務上限問題などが不安材料になるとみまます。一方、予想に反して民主党が上下院で過半数を獲得する場合には、株式市場にマイナスの影響となる大企業に不利な政策が実現する可能性が意識されやすいことから注意が必要とみまます。その他の注目材料として、日本では9日の景気ウォッチャー調査、米国では11日のミシガン大学消費者信頼感指数、欧州では8日のユーロ圏小売売上高、ドイツでは7日の鉱工業生産、中国では7日の貿易収支、9日のCPIなどが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co.,Ltd.

URL: <https://www.alamco.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会